

2018 年度上期 内部監査室 柏崎刈羽原子力監査グループ 活動状況報告

内部監査室 柏崎刈羽原子力監査グループ

1. 業務品質監査 (2018 年度上期分)

(1) 定期

監査対象部門	監査実施期間 (2018 年 9 月末現在)	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
広報部	2018. 6. 11 ~ 6. 26	再稼働に向けた地域理解活動の推進状況, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 なし 【良好事例】 なし
第二保全部	2018. 7. 6 ~ 9. 19	設計管理, 溶接事業者検査, 不適合管理, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 ① 力量管理者による兼務者の力量評価を実施していなかった。 [対応状況: 上記指摘を受けて, 力量管理者が兼務者の力量評価を実施したことを確認しました。] 【要望事項】 なし 【良好事例】 ① 「アンカー打設申請」の審査期間の短縮に取り組んでおり, 施工者が実施する埋設物探査に当社が同行し, 基本審査を開始することで工程短縮を図った。
総務部	2018. 7. 31 ~ 9. 12	発電所所大パフォーマンス向上のための各種活動の推進状況, 調達に係わる契約業務におけるコストダウン, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動が適切に実施されているかを確認した。	【指摘事項】 ① 購買業務の一部承認権限(検収)をグループメンバーへ再配分していた。 [対応状況: 上記指摘を受けて, マニュアルに適合するよう業務分担を改訂したことを確認しました。] 【要望事項】 ① 発電所業務計画の管理サイクルを見直すこと。 ② 発電所へ初めて勤務する一般管理部門の社員が原子力品質保証規程を理解する活動を継続的に実施すること。 【良好事例】 ① 日々の業務に携わる心得や原則をまとめた「ファンダメンタルズ」の定着に向けて, 毎朝運転経験情報等を確認する際に, 自分の業務に置き換えた教訓や今後の対策等をグループメンバー輪番で発信するとともに, 該当する「ファンダメンタルズ」を確認していた。
原子力安全センター安全総括部	2018. 9. 13~ 継続中	保安管理業務, 並びに文書管理や教育・訓練等について, 品質保証活動が適切に実施されているかを確認中。	監査継続中

【指摘事項】: 法令や社内のマニュアル等に照らして不適合な事象  
 【要望事項】: 不適合事象ではないが, そのまま放置すると不適合となるおそれがあり, 改善が望ましい事象  
 【良好事例】: 他の発電所等においても参考になるような優れた活動等

(2) テーマ: 「2018 年度上期 内部監査室 原子力監査グループ 活動状況報告」参照

(3) 臨時

件 名	監査実施期間 (2018 年 9 月末現在)	監査結果	
		監査概要	指摘・要望事項 等
「ISO 9001」規格認証の2015 年版移行に係わる業務品質監査	2018. 4. 24 ~ 6. 8	ISO 9001:2015 で強化された要求事項への対応状況について, 組織横断的に確認した。	【指摘事項】 なし 【要望事項】 ① ISO 9001:2015 の移行に当たっては, 組織として期待する結果を達成するために, より有効なマネジメントシステムとすることを指向した組織の有効性に影響を与える全ての当事者に一層の理解を深めること。 【良好事例】 なし

2. リスク監査: 対象なし

3. 原子力特別監査: 対象なし

4. 2017 年度下期報告時点, 監査継続中等で監査結果が確定していなかったもの: 対象なし

以上